

【2024年度】アフターヌーンセミナーのご案内[A-1.2]

ポンプ、圧縮機、タービンなどのターボ機械は社会基盤のエネルギー、輸送、インフラを支える重要な機器として使用されています。一方、設計開発、利用においては熱流体、構造、材料、振動、制御、トライボロジーなどの多くの分野の専門的知識が必要であり、本協会では多くのセミナーを開催して、ターボ機械技術の浸透に努めております。

今までのセミナーは、朝から夕方まで1日、多数の講義で構成してきましたが、短時間での講義の要望もあり、平日の午後に1名の著名なご講演者にご講義をして頂くセミナーを企画いたしました。ターボ機械やターボ機械を使用するシステムに関しての理論から応用までを著名な講演者にご講義頂く機会ですので、ぜひご参加下さい。

よろしく願い申し上げます。

日 程：第1回「A-1」2024年12月12日（木曜日）13:30～15:30（休憩含む）

A-1テーマ：ターボ機械のキャビテーション現象 1

A-1概 要：

キャビテーションの発生条件，気泡力学とキャビテーション，翼形のキャビテーションなど，キャビテーションの基礎知識を講義したうえで，ポンプで発生する様々なキャビテーション現象，ポンプ性能への影響について解説します。また，キャビテーションサージや旋回キャビテーションなどのキャビテーションに起因したポンプの不安定現象について，その理論的取り扱いや抑制手法の例について紹介します。

A-1講師：渡邊 聡 先生（九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門）

日 程：第2回「A-2」2024年12月17日（火曜日）13:30～15:30（休憩含む）

A-2テーマ：ターボ機械のキャビテーション現象 2

A-2概 要：

キャビテーションの数値解析に関して講義します。キャビテーションの数値解析手法の分類と特徴を解説し，東北大学で開発した状態方程式型の圧縮性均質モデルを用いた解析例を紹介します。解析例としてシートキャビテーションの破断現象，旋回キャビテーション，キャビテーションサージ，キャビテーションの熱力学的抑制効果，応用例として，同モデルと構造解析を連成した壁面近傍単一気泡非球形崩壊についてご紹介予定です。

A-2講師：伊賀 由佳 先生（東北大学 流体科学研究所）

会 場：① 早稲田大学 西早稲田キャンパス55N号館1階 第一会議室

② オンライン参加（Webex）*別途参加方法をご案内いたします。*別途参加方法をご案内いたします。

■費用：各回 会員 13,200円，非会員 16,500円，学生1,650円（税込・テキスト電子配布含む）

■申込期限：講習日の1週間前（直前でのお申込みもご相談ください） お申込後のキャンセルはお断り致します。

申込方法：下記 URL よりお申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/iP13Ucu1AJuib5ZGA>（googleフォーム）

URL よりお申し込みができない場合はメールでのお申し込みをお願いいたします。
https://www.turbo-so.jp/pdf/info/2024/A_ap.xlsx より申込フォームをダウンロードして

ターボ機械協会事務局 (E-mail : application@turbo-so.jp) 宛てにお申し込みください。

メールタイトルには必ず記載ください。 ⇒ 「2024年度アフターヌーンセミナー」参加申し込み と記載ください。

・ 問合せ先 : 〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル
E-mail application@turbo-so.jp
TEL 03-3944-8002 FAX 03-3944-6826
ターボ機械協会事務局 セミナー受付係

※参加費は請求書が到着後支払い期日までに銀行振込にてお支払い下さい。
※ご記入頂の個人情報について、ターボ機械協会関連案内 (入会・講習会・書籍) のお知らせのために使用することがございます。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。アフターヌーンセミナー **[A-1.2]** のターボ機械協会 CPDポイントは中級 3ポイントです。

※CPD受講カードは、オンサイト参加の方には当日会場で配布致しますが、オンライン参加の方には配布致しません。CPDポイントは本協会事務局でも管理しておりますので、オンライン参加の方でCPDカードが必要な方は受講後にカードの発行を事務局にメール等でご依頼下さい。